

日本図書館情報学会会報

No.159

2015年10月

日本図書館情報学会事務局

〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台 1-1

明治大学 司書課程・司書教諭課程室内

(事務局業務に関する問合せ先)

〒166-8532 東京都杉並区和田 3-30-22 大学生協学会支援センター内

日本図書館情報学会

E-mail : office@jslis.jp 学会ホームページ : <http://www.jslis.jp/>

ゆうちょ銀行 口座番号=00160-5-0045759 口座名義=日本図書館情報学会

ゆうちょ銀行 019店 口座番号=当座 0045759 口座名義=日本図書館情報学会

2015年度会員集会のお知らせ

会長 小田 光宏

2015年度日本図書館情報学会会員集会を、下記のとおり、第63回研究大会の二日目に開催いたします。正会員ならびに学生会員のみなさまには、多数ご出席いただきますよう、お願い申し上げます。

会員集会は、後記の定例（通信）総会でご承認いただいた、本年度から開始する事業です。昨年度まで、研究大会の際には臨時総会を開催して参りましたが、「総会」成立には定足数が求められるなどの手続を必要としています。しかし、こうした手続をふむことはなく、「総会」という名称こそ用いているものの、実質的には、会の現状を確認する場となっていました。そこで、本年度からは、この会合を会員集会と呼び改め、開催の主体も理事会とし、会員各位の生の声を聴く機会にすることとしました。また、正会員だけではなく、学生会員の参加を可能にしたことから、将来の図書館情報学研究を担う方とも、意見交換ができる機会としました。

記

日時：2015年10月18日（日）13:10～14:10（学会賞等授賞式を含む）

会場：学習院女子大学 2号館 2階 222教室

次第： 1. 会勢報告

2. 2015年度定例（通信）総会の議案投票結果報告

3. 委員会等報告

4. 意見交換，質疑

5. その他

なお、会員集会の終了後、同会場において2015年度学会賞・論文賞・奨励賞・学会活動貢献賞の授賞式をおこないます。会員集会に引き続いて、ご来席をお願いいたします。

2015年度定例（通信）総会の投票結果

有権者数 658 (2015.6.1 現在)

投票総数 322 (内訳：郵送投票 71, 電子投票 251)

有効投票数 322

有効投票率 48.9% (参考 2014 年度 有効投票率 46.8%)

無効投票数 0

		賛	否	白票
第一号議案	2014 年度事業報告	320	0	2
第二号議案	2014 年度決算報告・会計監査報告	320	0	2
第三号議案	2015 年度事業計画案	321	0	1
第四号議案	2015 年度予算案	320	1	1
第五号議案	規約の一部改正案	318	1	3

日本図書館情報学会規約第 11 条第 1 項（正会員の 5 分の 1 以上：132）により総会は成立しました。第一号議案から第四号議案については、第 11 条第 2 項（出席正会員の過半数：162）により、第五号議案については、第 15 条第 1 項（出席正会員の 3 分の 2 以上：215）により承認されました。よって、全議案は成立しました。

正会員から寄せられた意見、質問、感想・その他（回答は常任理事会による）

定例（通信）総会のご意見欄に、正会員各位から下記のようなご意見等が寄せられました（複数のご意見等に一括して回答している場合があります）。ありがとうございます。今後の学会活動の参考とさせていただきます。（常任理事会）

【ご意見】

- ・会計が適切に処理されることはもちろん必要ですが、事務局等に過度な負担がかからないような手順を見出していただければと願います。
- ・現常任理事会の会長、副会長、事務局長はじめ役員各位の一年以上にわたるご奮闘に感謝しています。一部の方々の怠慢、無責任により引き起こされた事態について一時はどうなることかと思いましたが、経理も会員管理も正常な姿に戻った様子で安心しました。今後も日本図書館情報学会の信頼回復につとめるとともに、新しい事業を推進して下さるよう願っています。
- ・学会運営の混乱に対する現役員会の対処を評価し、現役員会と会計処理特別委員会の努力に感謝します。今回の運営の混乱（科研費の運用を含む）の遠因は、前会長も認めているように、前会長が主導して、学会の業務を拡大し、会長自ら「図書館情報学教育特別委員会」の委員長に就任し、検定試験業務の実施等に力を割いたこと、つまり、常任理事会の力量を超えて業務を拡大したことにあると考えます。学会として、この点を明確に反省し確認する必要があります。今後は、常任理事会の力量を超えて業務を拡大することなく、学会の基本的業務（入退会管理、会計処理、学会誌発行、研究大会開催）を着実に実行してください。「図書館情報学教育特別委員会」の事業が学会にどの程度必要であったか、どのような成果があったかについては、今後、会員による議論が行われることを期待しま

す。

→ご意見、そして、激励のお言葉、ありがとうございます。今後も、油断することなく、会員のみなさまの研究活動を支えられる学会となるよう、努力いたします。

・第三号議案(13)について、是非とも遂行をお願いしたく存じます。また、会員専用ページ等を設け、登録情報の閲覧・変更、自身の会費納入状況の確認などが可能になると更に良いと思います。

→会員情報変更について、従来からの郵送やメールでの申請に加えて、ウェブフォームでの申請も可能としました。入会申請フォームも準備が整い次第、実施する予定です。会員専用ページについては、現在の委託先では設定できないことをご了承ください。

・大学教員の皆さんの繁忙状況を考えると、ボランティアベースで、厳密な運営を求めすぎるのは現実的ではないようにも思います。一定のミスが生じることをある程度見込んだ運営ルールを考えてもよいのではないのでしょうか。

→ご意見、ありがとうございます。常任理事会でも、ボランティアベースの運営体制に伴うリスクに対するマネジメントが重要であると認識しています。現在、ミスの防止とミスの発生時の影響の最小化への対策として、規程・内規の整備を進めているところです。

・常任理事をはじめ関係の皆様にはご苦勞をおかけしております。会計処理や事務局の問題をクリアし、学会の運営を軌道にのせていただいたことに深く感謝いたします。今後、健全な財政状況を維持するために提案があります。決算、予算については単年度の収支バランスを確認したいので、それぞれ前年度繰越金、予備費を除いた小計欄があるとわかりやすいでしょうか。また、前年度との比較があると、当該年の取り組みがわかりやすいでしょうか。どうぞよろしくご検討ください。

→単年度の収支バランス、ならびに前年度との比較については、よりわかりやすい資料作成に努めます。ただし、議案としての提示は、現状のものが適切と考えております。

・前期執行部の不祥事は「一応の決着」をみたとなっているが、「完全、最終的な決着」でないと困ります。そのために前会長が書面でなく、総会で会員を前に対面で釈明し、お詫びすることを求めます。

→ご意見、ありがとうございます。会長挨拶等において、「一応の解決」と記しましたが、言葉足らずな表現だったようです。前期の諸問題については、すべて解決いたしました。ただ、そうした問題が二度と起こらないようにするための「防止策」として、規程類の整備を進め、会計処理や会員管理に関する手続や作業内容を明文化しようとしています。これにより、今後、本学会の運営に携わる者が交代しても、手続に抜け落ちがなく、かつ、同じ処理が行えるようにいたします。こうした規程類の整備に関しては、段階的に取り組んでおり、終了するまでには、時間が必要となります。こうした意味で、「一応の」という記載をいたしました。この点に関しまして、ご理解願います。繰り返しとなりますが、前期の諸問題そのものは、すべて解決済みですし、また、前期の役員からの釈明・謝罪に関しては、会報 No.157 に掲載した前会長の一文によって、意が尽くされていると受け止めています。

・規約の改正については通信形態の総会ではなく、実際に総会を開催して行うべきである。また、改正案では総会を通信形態で開催できることを確実にするために第11条第4項を追加するとしているが、他の団体と同様に例えば「毎事業年度終了後4ヶ月以内」に総会を開催する方向で規約を改正すべきである。その際に第11条の総会成立の定足数を「議決権を持つ会員の10分の1以上」に変更しては

どうであろうか。混乱していた学会の運営がようやく終息しつつある段階であることを考慮すると、文書による説明ではなく、口頭による役員からの説明と会員からの質疑が実際に必須であると思われる。

→ご提言、ありがとうございます。学会の運営に会員からの意見を反映できるよう、今年度から研究大会時に行う「会員集会」において、意見交換を行いたいと考えています。また、通信形態の総会の是非については、今般の規約改正で終結させるのではなく、常任理事会ならびに理事会において、今後議論を行う機会を設けるようにいたします。

・近くに郵便局がないので、コンビニからも会費を支払えるようにして頂きたい。

→会費の入金口座としているゆうちょの振替口座は、コンビニエンスストアでのお支払いができませんが、現在のところ、別口座の開設は予定しておりません。あしからずご了承ください。

【ご質問】

・第四号議案 2015年度予算案の交通費:理事会 第1回 72,000円 第2回 193,500円 265,500 → 第1回と第2回とはかなりの金額の差がありますが、この違いは何でしょうか。交通費:常任理事会 (2,500円×7人+50,000円)×5回 337,500 → ()内の50,000円は何でしょうか。

→第1回理事会の交通費は、予算案作成時点ですでに開催済みであるため、欠席した理事の交通費を除いているのに対して、第2回理事会の交通費は概算で計上しているため、差異が生じています。常任理事会の交通費の50,000円は九州地方から参加する常任理事の交通費として計上しています。

・2号議案、一般会計、収入、一般会計の備考欄、桁揃えのカンマ位置がずれております。

→ご指摘ありがとうございます。一般会計の収入の部、1.会費の団体会員の備考欄1,5000円は15,000円です。

・2号議案、一般会計、支出、一般会計の発送費・人件費・春季研究集会が予算超過しています。理由はなんでしょうか。

→支出の部の発送費が予算額を超過した理由は、委託の状況が十分に把握できていなかったため、研究大会の案内発送と会員への送料を予算化できなかったためです。人件費が予算超過した理由は、前期の諸問題に伴う事務処理のため、事務局で雇用しているアルバイトの実働時間が増えたためです。春季研究集会の事務局経費が予算超過した理由は、発表会場設定の都合により、アルバイトを多く確保する必要が生じたためです。

・19.会計監査に関する手続きの内容について内規の公開はないのでしょうか？

→現在、内規の策定を進めています。制定後、理事会に報告し、その了解を得て、ホームページあるいは会報で公開いたします。

【感想・その他】

・議案が丁寧に作られ、会員への説明が尽くされていると思います。役員の皆様の誠意と熱意を感じました。

・会計監査について、および今後の監査方法についての協議、またそれらについて丁寧なご説明をいただきありがとうございます。

- ・学習意欲が仕事に生かされています。現在は、読書、パソコン閲覧、浜松市内の公民館図書室利用、図書館利用による学習をすすめています。会誌投稿は未来の目標です。
- ・辞典の第5版を準備する際には、参加させていただきたいと思っております。

この他に、役員・事務局への激励・謝辞などを多数、頂戴いたしました。ありがとうございました。

学会サイトワーキンググループの設置と情報提供について

2015年7月に、学会ウェブサイトの(半)自動化、各委員会による個別編集の実現、電子投票ならびに発表申請などのサービス体制の見直しを目的として、学会サイトワーキンググループ(以下、WG)を設置しました。

検討の過程において、WGメンバーが把握しきれない便利なシステムやサービスが存在することも考えられます。さらに、会員のみなさまが感じている現在の学会サイトの課題や今後学会サイトに期待する事柄が必ずしもWGメンバーの理解とは一致しないことも予想されます。そのため、以下のウェブフォームを開設し、会員のみなさまから、広くご意見とご存知の情報を募ることとしました。ご協力を賜れますと幸いです。

学会サイトに関する情報提供のお願い：<https://goo.gl/HMCuoq>

締切期限：2015年10月31日(土)

[学会サイトワーキンググループ]

安形輝* (亜細亜大学)

今井福司 (白百合女子大学)

江藤正己 (学習院女子大学)

小野永貴 (千葉大学)

常川真央 (アジア経済研究所図書館)

(敬称略、五十音順、*は主査)

役員会等の記録

2015年度第2回常任理事会(開催記録)

日時：2015年7月19日(日)10:00~19:30

場所：明治大学駿河台キャンパス 共同実習室2

出席者：(敬称略)小田、倉田、安形、石田、松林、三浦、吉田、青柳(記録)

欠席者：なし

議事内容：

1. 2015年度定例(通信)総会 投票結果の整理
2. 会員種別に伴う問題への対応
3. 規程・内規の整備
4. 各委員会・特命事項に関する報告・協議
5. 事務局関連事項の報告・協議

6. その他

委員会・事務局より

『日本図書館情報学会誌』投稿募集

『日本図書館情報学会誌』の投稿先は以下のとおりです。投稿は随時、受け付けています。投稿に際しては「投稿規程」と「執筆要綱」をご参照ください。 (編集委員会)

- ・投稿先：日本図書館情報学会編集委員会 (journal@jslis.jp)
- ・『日本図書館情報学会誌』投稿規程 2013年8月31日改訂
http://www.jslis.jp/journal/c_reg_130831.pdf
- ・『日本図書館情報学会誌』執筆要綱 2012年4月30日改訂
http://www.jslis.jp/journal/w_out_120430.pdf

視覚障害者への学会誌 PDF 版の提供について

視覚障害者の会員の方に『日本図書館情報学会誌』の PDF 版データを提供いたします。ご希望の方は、事務局 (office@jslis.jp) までメールでご連絡ください。お心当たりの方は、対象となる会員の方にお声かけいただければ幸いです。事務局より、障碍の程度をお伺いした上で、提供いたします。

(編集委員会)

メールマガジンについて

総務委員会ではメールマガジンを随時、発行しています。掲載・講読希望の方は、総務委員会 (somu@jslis.jp) までメールでご連絡ください。 (総務委員会)

2015 年度の会費納入のお願い

2015 年度の会費を未納の方はすみやかに納入してください。2014 年度までの会費を未納の場合は、2015 年度と合わせてできるだけ早く納入してください。なお、会費を 3 年滞納した会員 (学生会員は 2 年) については、その年度末 (3 月 31 日) に会員資格停止の手続きを行います。次年度から会員としての権利を失いますのでご注意ください。 (事務局)

【振り込み先】

ゆうちょ銀行 口座番号=00160-5-0045759 口座名義=日本図書館情報学会
ゆうちょ銀行 019 店 口座番号=当座 0045759 口座名義=日本図書館情報学会

会員情報変更・退会および会員情報管理について

住所、電話番号、所属先、メールアドレス、会員種別等の変更については、学会ウェブサイトの「会員情報変更」のページ (http://www.jslis.jp/membership_3.html) から、ウェブフォームを使用するか、あるいは、「会員情報変更申請書」にご記入いただき、事務局 (office@jslis.jp) までメールでお送りください。郵送の場合は (事務局業務に関する問合せ先) の住所にお送りください。

なお、退会については特に書式はありませんので、電子メールにて、退会理由を併記のうえ、事務局 (office@jslis.jp) までご連絡ください。郵送の場合は (事務局業務に関する問合せ先) の住所にお送り

ください。

(事務局)

学会受領資料

紙幅の都合により，図書のみ記載しております。(編著者名の五十音順)

- ・大串夏身 著『挑戦する図書館』青弓社，2015
- ・大澤正雄 著『図書館づくり繁盛記：住民の叡智と力に支えられた図書館たち！』（図書館サポートフォーラムシリーズ）日外アソシエーツ，2015
- ・川村敬一 著『Bibliography of the British Technology Index』樹村房，2015
- ・岸田和明 著『図書館情報学における統計的方法』樹村房，2015
- ・山崎久道 著『情報貧国ニッポン：課題と提言』（図書館サポートフォーラムシリーズ）日外アソシエーツ，2015
- ・渡邊重夫 著『学校経営と学校図書館』（学校図書館学 1）青弓社，2015

会員の皆さまが図書館情報学関係の著作を刊行された際には，可能であれば事務局（明治大学宛）まで1部お送りいただければ幸いです。書評対象文献の選定ならびに学会賞選考の際の参考とさせていただきます。

(事務局)